

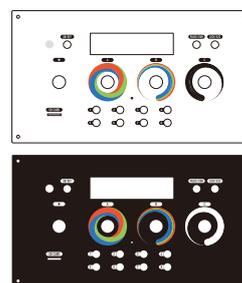
取扱説明書

COLOR CONTROLLER

品番

LC-K-CR

カラーコントローラ



着せ替えシート

施工現場に合わせて、黒か白を
お好みで差し替えてご使用ください

特 徴

- ◇ 壁付けタイプ
- ◇ RGB灯具に特化
- ◇ 演出パターンを8個のシーンボタンに登録可能
- ◇ 時計内蔵で曜日に対応
- ◇ 指定時間に登録済の演出パターンを呼出可能
- ◇ ディスプレイ搭載
- ◇ ロック機能で誤作動を防止

定格入力	DC12V 0.5A
重量	1000g
付属品	専用電源(入力AC100V 21VA 出力DC12V 0.67A) 着せ替えシート(白) マイクロSDカード(挿入済) パネル固定用ねじ×5(予備1本含む) 壁面取付用木ねじ×5(予備1本含む) 取扱説明書(本書)

目次

01.ご使用前にお読みください	1	- 点灯パターン設定(Scene Setting)	8-13
02.安全にご使用いただくために	2	- スケジュール設定(Show Schedule)	14
03.各部の名称と機能	2-3	- その他の設定(System Setting)	15
04.配線について	4-5	- シーン設定中のトラブルシューティング	16
05.本器具の取り付け	6	- 使用例	16
06.設定操作 - 運用と設定	7	- Rainbow FadeとRainbow Flashを使った流れ点滅	17
- 点灯パターンとその特徴	7	07.外部接点入力について	18

01 ご使用前にお読みください

- ・本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、必ず保存してください。
- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破

損していた場合はすぐにお知らせください。

- ・接続する機器および照明器具の取扱説明書もあわせてご確認ください。
- ・配線工事は、必ず工事店又は有資格者に依頼してください(一般の方の電気工事は法律で禁止されています)。また工事の際は電源を切った状態で行ってください。

02 安全にご使用いただくために



注意

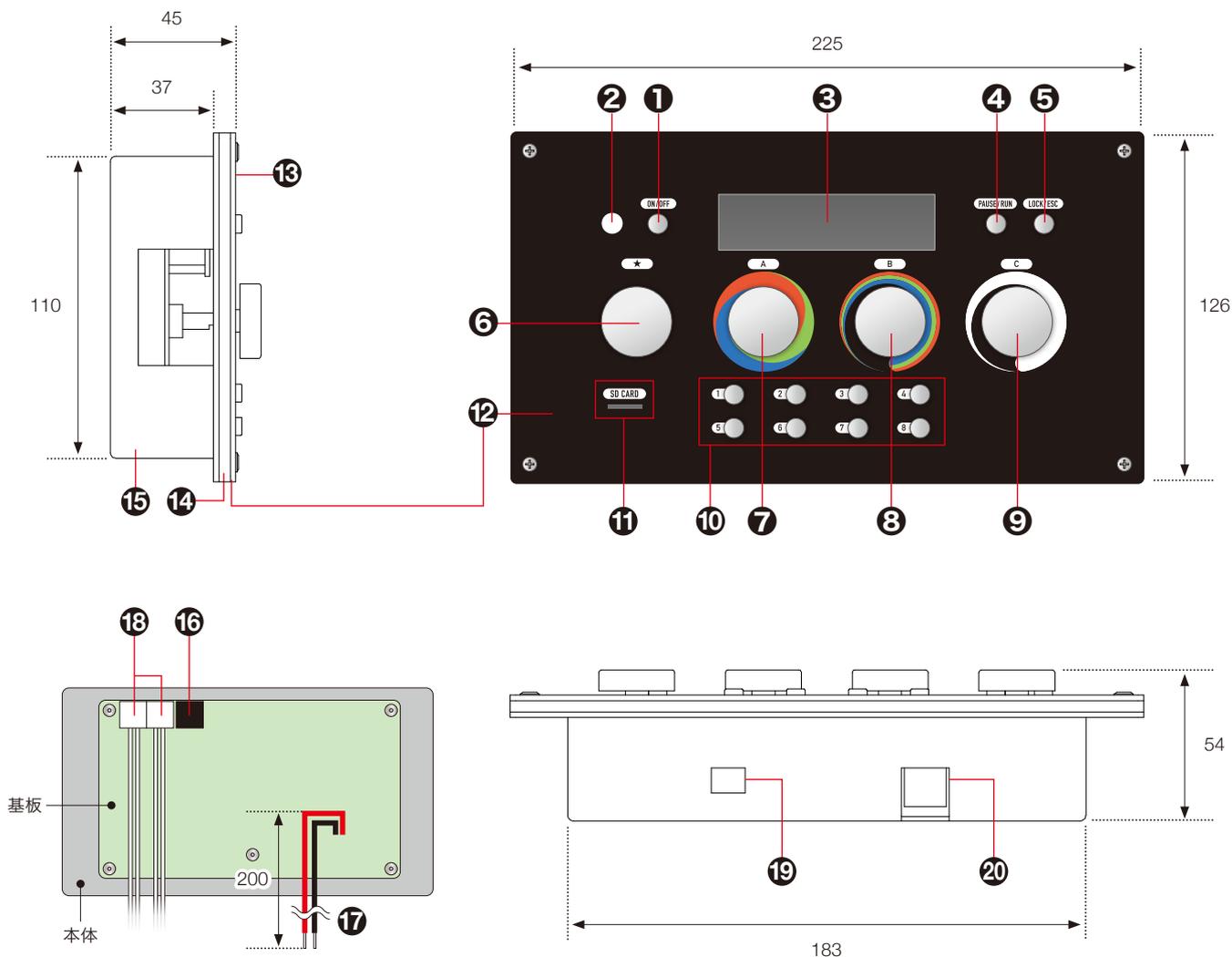
- ・十分な容量の電線を使用し、圧着端子等で確実に接続してください。細い電線の使用や不完全な接続は発熱して危険です。
- ・配線した後は絶縁測定器などで絶縁チェックを行わないでください。機器が破損する恐れがあります。
- ・パソコン等、指定以外の機器と接続しないでください。
- ・本製品は屋内専用の壁埋込機器です。水のかかる場所、湿度の多い(結露する)場所には設置しないでください。
- ・風通しがよく、放熱スペースが十分設けられる、周囲温度0～40℃の場所に設置してください。

- ・本製品はトキスターの低電圧のLED照明器具用です。他の該当しない器具には使用しないでください。
- ・分解、改造は行わないでください。製品保証の対象外となります。
- ・本製品についた汚れは、中性洗剤を軽く含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーなどは使用しないでください。

※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

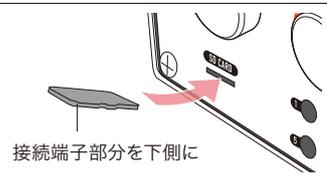
03 各部の名称と機能

単位：mm



【マイクロSDカードの抜き差し】

挿入方向を確認しスロットに差し込み、カード側面を指先を使って押し込んでカチッとした感覚がすればセットは完了です。取り出す際も一度カードを押し込んでください。



① ON/OFFボタン

起動／停止(消灯演出)させます。起動状態で2秒以上長押しすると消灯状態になります。
電源OFF時または停電時でも、内蔵バッテリーで時計とスケジュールは保持されます。

② 灯具モニタ

現在点灯中のカラーが表示され、1分間操作がないと自動消灯します。

③ ディスプレイ画面

現在の状態や各種設定を表示し、1分間操作がないと自動消灯します。

④ PAUSE/ RUNボタン

稼働中のプログラムを一時停止/解除させます。

⑤ LOCK/ESCボタン

プログラムの稼働(運用モード)時に押すと、全ての操作にロックがかかり、もう一度押すと解除されます。セッティングモード時に押すと設定中のプログラムをキャンセルします。

⑥ ☆ダイヤルボタン

モードの切り替えやセッティングメニューの選択・決定などを行う事ができます。ダイヤル(回す)とボタン(押す)の両方の機能があります。

⑦ 色相ダイヤル…^(A)

主に色相を変えるのに使用します。

⑧ 彩度ダイヤル…^(B)

主に彩度を変えるのに使用します。エフェクトの選択や時間の設定でも使用します。

⑨ 明度ダイヤル…^(C)

主に明るさを変えるのに使用します。

⑩ シーンセレクトボタン…^{(1)～(8)}

シーンプログラムを選択するときに使用します。

⑪ マイクロSDカード挿入口

マイクロSDカード(シーンやスケジュールの設定を記録しています)の出し入れを行えます。

⑫ 着せ替えシート(黒・白)

盤面用シートです。施工現場に合わせて、黒か白をお好みで差し替えて使うことができます。

⑬ クリアパネル

⑭ 本体

⑮ 取付ケース

取付の際に開口部へはめ込み使用します。→詳細6ページへ

⑯ LANコネクタ(RJ45/CAT.5eケーブル)

⑰ 電源入力線 DC12V 赤+/黒- (0.5sqx2/AWG20x2)

⑱ 外部接点入力端子(内部基板上側に2口)

外部のスイッチやタイマースイッチにて、シーンを2つまで呼び出すことができます。→詳細18ページへ

⑲ 電源線接続口

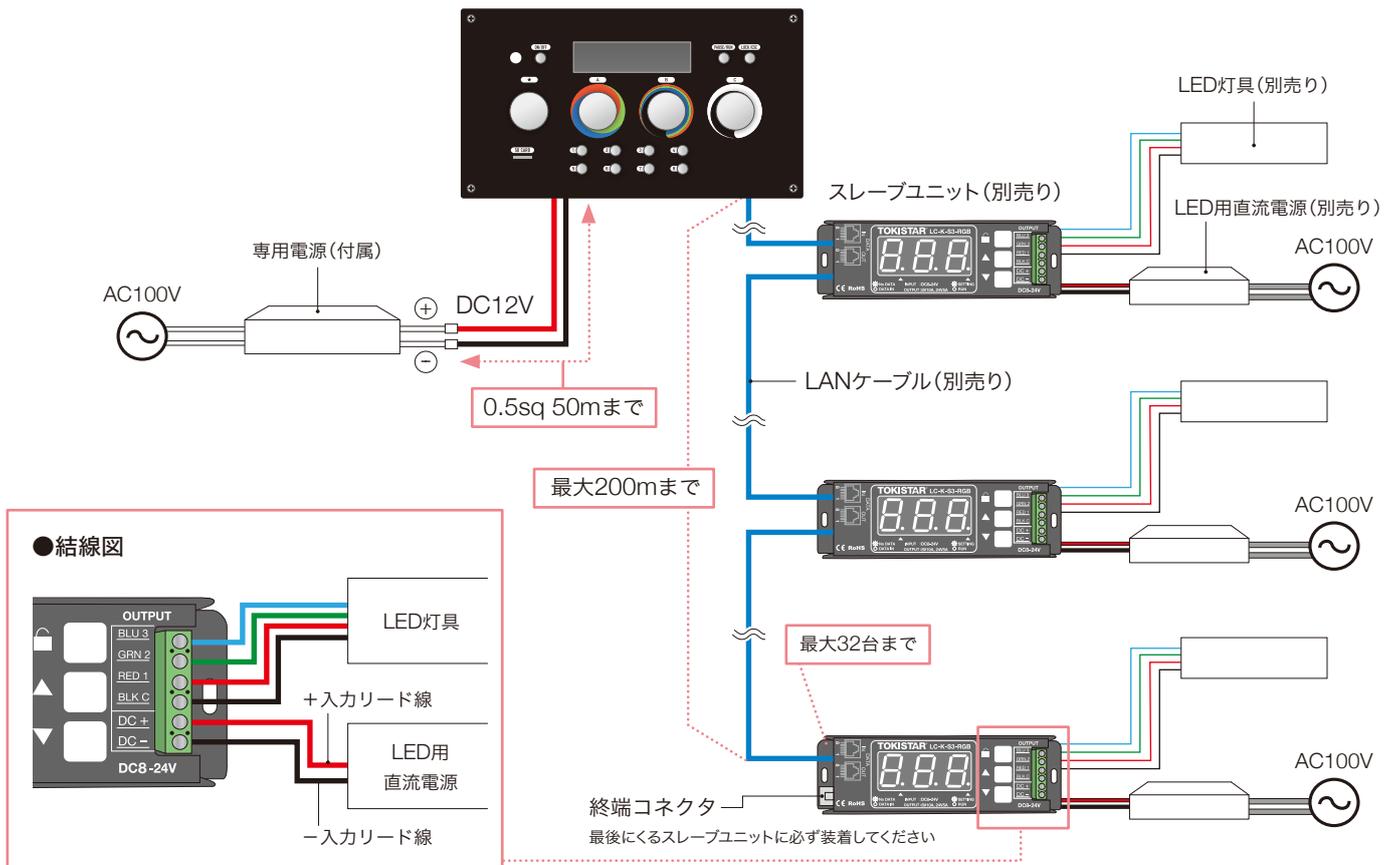
⑳ LANケーブル接続口

04 配線について

本機器は専用電源(付属)と接続し、スレーブユニットもしくはデータミキサーをLANケーブルで接続してください。LED用直流電源と灯具もそれぞれ図のように接続します。さらに、複数台のスレーブユニットもしくはデータミキサーをLANケーブルで連結すれば、より多くのLED灯具の同時制御が可能です。

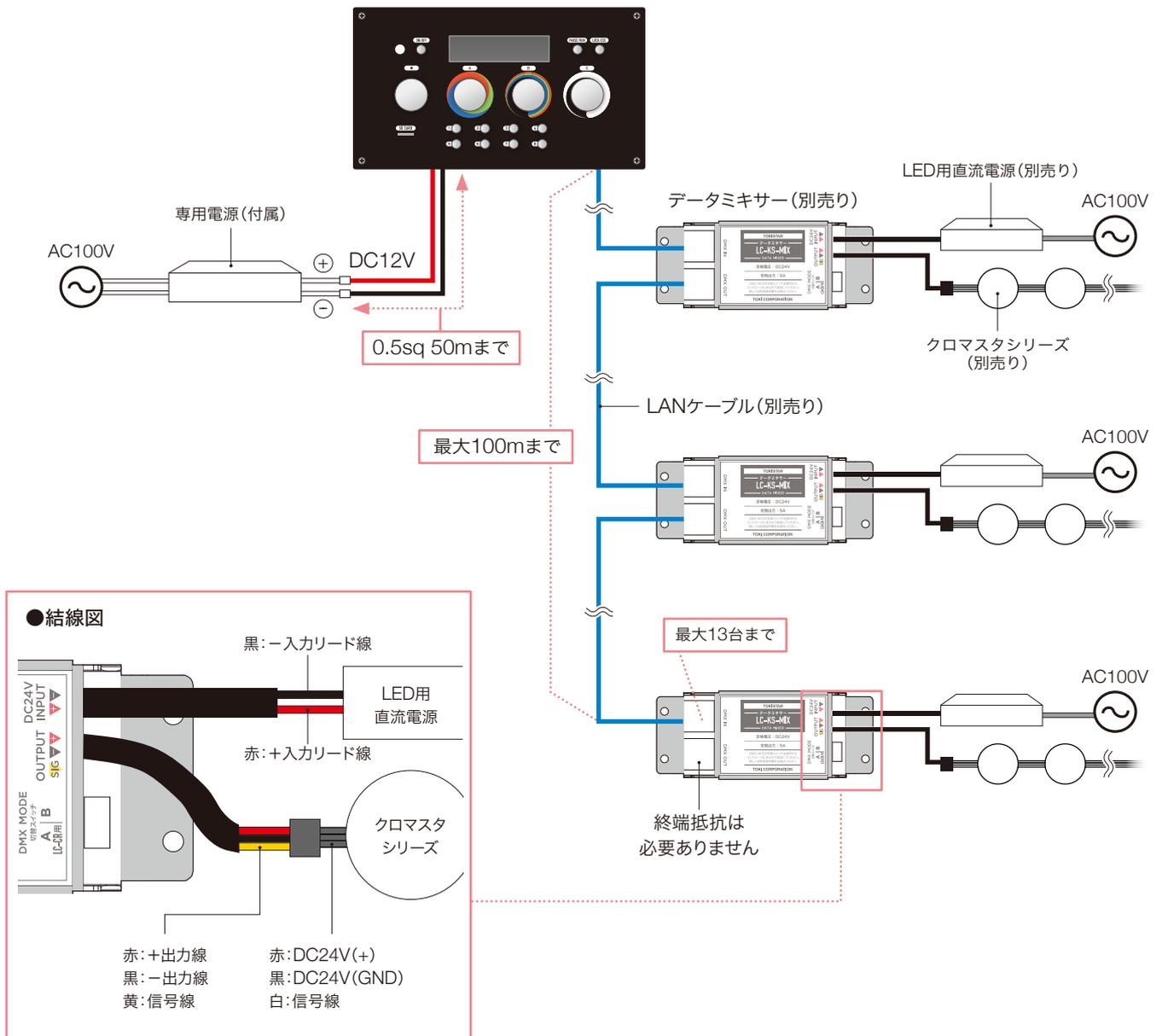
トリリウムやRGBバーの場合(スレーブユニットで接続)

スレーブユニットは接続しているLANケーブルの合計長さが200m以内であれば、32台までの連結が可能です。それ以上の場合はお問い合わせください。各接続機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。



クロマスタシリーズの場合(データミキサーで接続)

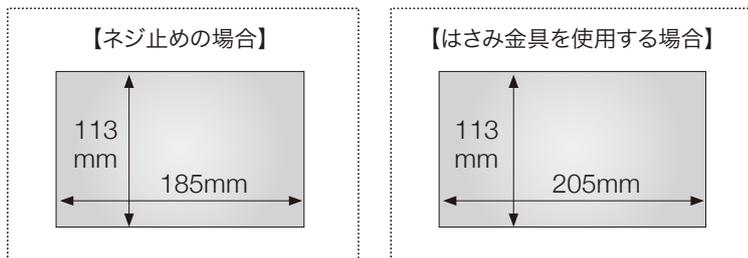
データミキサーは接続しているLANケーブルの合計長さが100m以内であれば、13台まで連結可能です。それ以上の場合はお問い合わせください。各接続機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。



05 本器具の取り付け

1. 壁面に以下の寸法で穴をあけてください。

石膏ボードなどネジ止めができない材質の場合、はさみ金具[Panasonic製WN-3993など]がご利用いただけます。



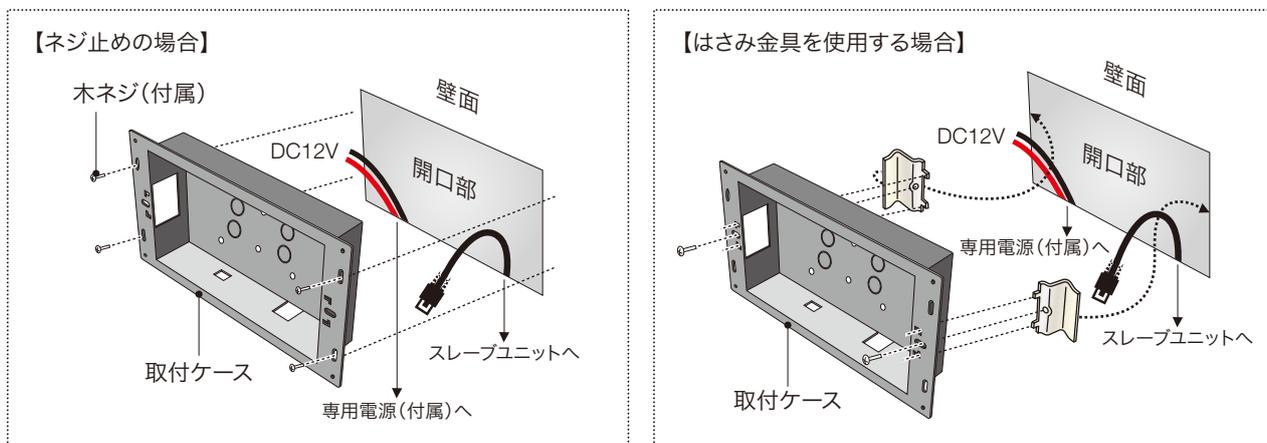
・施工時は静電気に注意し、基板を直に触らないようにしてください。

2. 付属の電源を任意の場所に設置し、適宜固定してください。2次側の電線は必要に応じてAWG20(0.5sq)以上で、50m以内まで延長可能です。

開口部に取付ケースをはめ込み、ネジまたは、はさみ金具で固定してください。

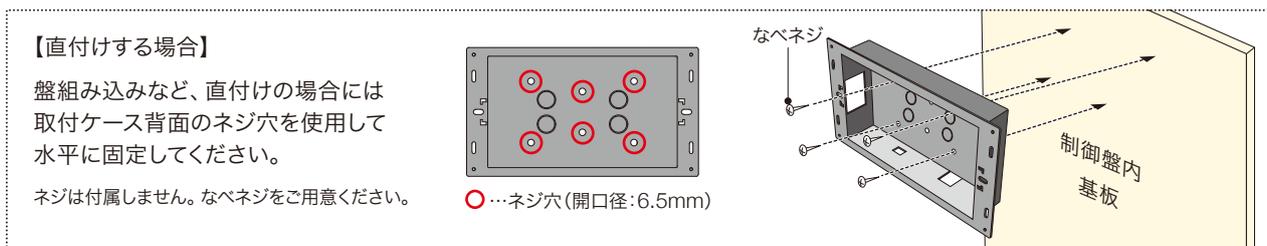
取付ケース下部(またはノックアウト穴※)から電源線やLANケーブルを引き出しておきます。

LANケーブルは市販のカテゴリ5以上・ストレート結線タイプを使用してください。クロス結線タイプは使用できません。



※下部引き出し口以外にも、ノックアウト穴を使用する事で、現場にあわせて穴位置を変更していただくことができます。

ノックアウト穴を使用する際は電線を適宜保護処理してください。



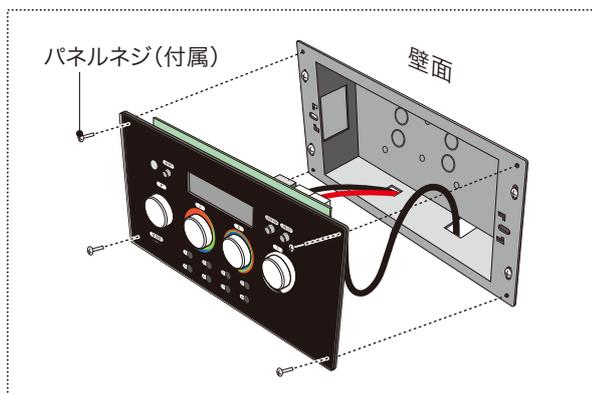
盤組み込みなど、直付けの場合には取付ケース背面のネジ穴を使用して水平に固定してください。

ネジは付属しません。なべネジをご用意ください。

○…ネジ穴(開口径:6.5mm)

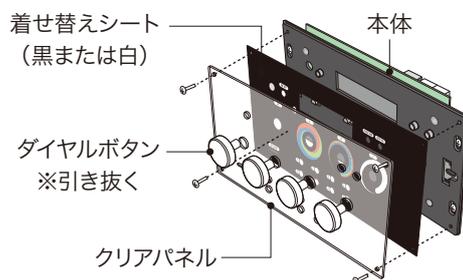
3. 取付ケースの固定が完了したら、本体、着せ替えシート、クリアパネルを取付ケースへネジ止めします。

その際、開口部より引き出したケーブル類を、本体と接続してください。



【着せ替えシートの取り替え】

ネジ×4とダイヤルボタン×4をとりはずし、クリアパネルと本体の間にある着せ替えシートを取り替えてください。



06 設定操作

運用と設定

★ ダイヤルボタンの長押しで「運用モード」と「設定モード」を切り替えることができます

長押しで切り替え

運用モード
設定モード

シーンセレクトボタンに登録された演出プログラムが開始されます

【ディスプレイ表示と対応するダイヤル・ボタン】

①ロック ②点灯パターン ③時計 ④一時停止

⑤シーン番号 ⑥シーン内メモリ番号 ⑦明るさ

ディスプレイは1分後に自動消灯(運用モード時のみ)

④一時停止

①ロック

⑦明るさ

⑤シーン番号

①ロック…表示中は全てのダイヤル・ボタン操作にロックがかかります。

②点灯パターン…運用中の点灯パターン名が表示されます。

③時計…24時間表記で現在の時間が表示されています。

④一時停止…表示中は運用が一時停止され、灯具モニタが点滅した状態になります。

⑤シーン番号…シーンセレクトボタンで選択した番号が表示されます。

⑥シーン内メモリ番号(1~20)…シーン内の現在再生中の番号が表示されます。

⑦明るさ…明度ダイヤル⊙で調整した現在の明度値が表示されます。

出荷時にはあらかじめ、6種類の点灯パターンがサンプルプログラムとしてシーン1~6に入っています。

点灯パターンの設定や登録、運用スケジュールやシステムの設定などを行えます。

ディスプレイ画面をSetting Modeに切り替えた後、★を回すと各設定を選択できます。

【シーン設定】点灯パターンの設定
シーンセレクトボタン(1~8)いずれかを押してください。

Scene Setting → 8~13ページへ
Please push Scene button

【スケジュール設定】指定時間での起動や消灯の設定
★を押してください 1~200まで登録可能

Show Schedule → 14ページへ
Please push ☆ to set

【システム設定】時計/信号出力/SDカード初期化の設定
★を押してください

System Setting → 15ページへ
Please push ☆ to set

点灯パターンとその特徴

本製品には6種類の点滅パターンがあり、1つのシーン内に20メモリ分まで登録できます。

点灯パターン一覧

詳細ページ	パターン名	特徴
8p	Fixed Color	任意の1色を点灯し続ける
9p	Cross Fade	任意の2色を混色演出
10p	Color Wash	任意の1色をフェードイン・フェードアウト
11p	Rainbow Fade	虹色が混色しながら徐々に変化
12p	Rainbow Flash	7色が混色せずに切り替わる
13p	Random	様々な色がランダムで変化

SceneとMemory

【シーン設定の登録例】 最大8シーンまで登録可能

演出の順番	Scene1	Scene2	Scene3	Scene8
Memory1	Fixed Color	Rainbow Fade	Color Wash	Cross Fade
↓	↓		↓	↓
Memory2	Fixed Color		Color Wash	Fixed Color
↓	↓		↓	↓
Memory3	Cross Fade		Color Wash	Cross Fade
⋮			⋮	⋮
Memory20			Color Wash	Fixed Color

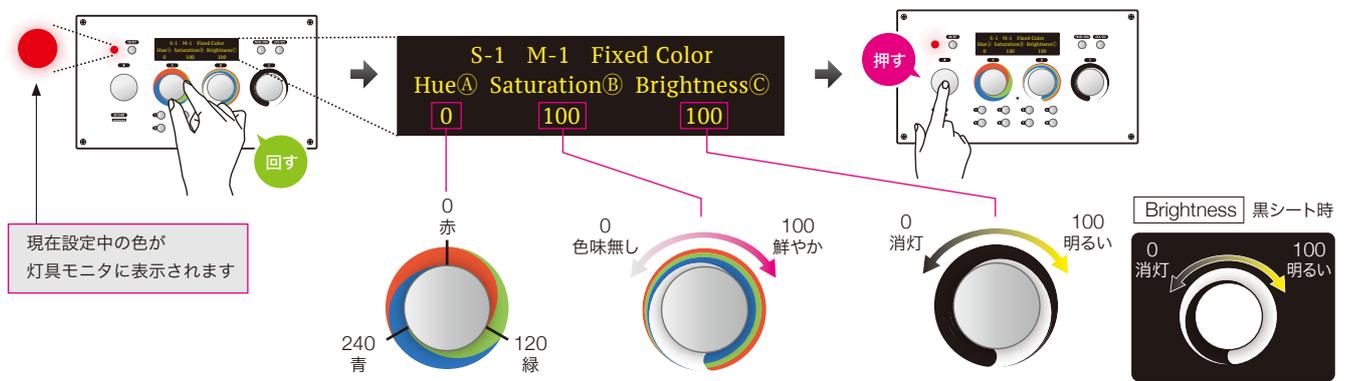
任意の1色を点灯し続ける

Fixed Color

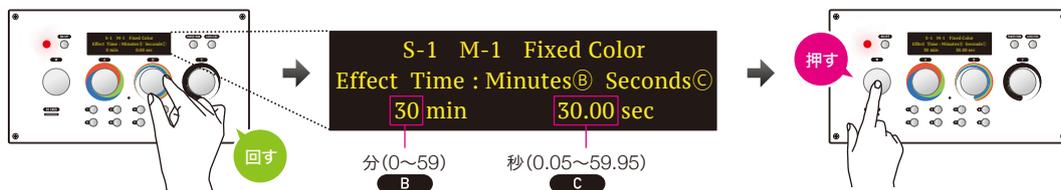
1 **B** を回してEffectを「Fixed Color」にして **★** を押します。



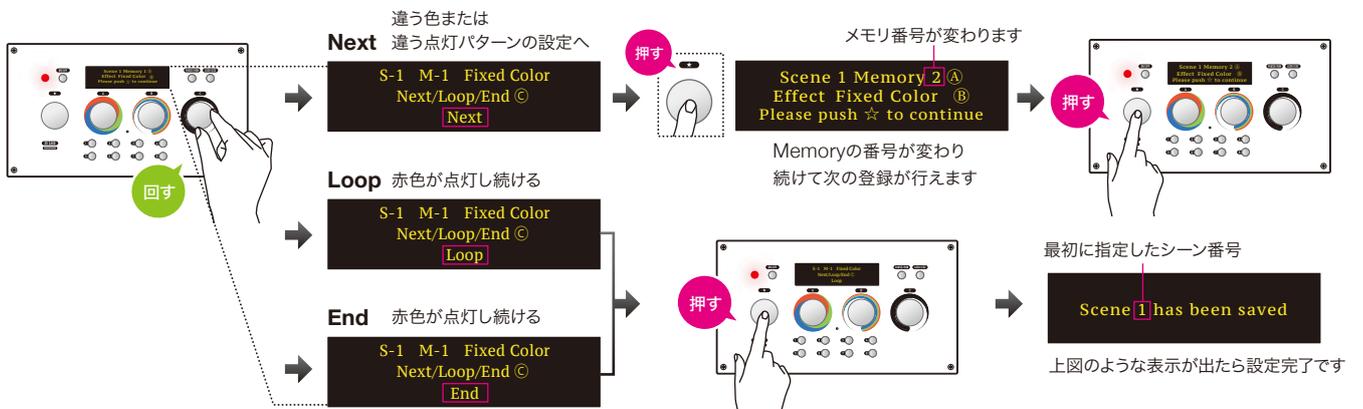
2 色相(Hue)は **A**、彩度(Saturation)は **B**、明度(Brightness)は **C** を回してお好みの光を設定します。設定が完了したら **★** を押して次の設定に進んでください。



3 演出時間(Effect Time)を設定します。 **B** を回して分、 **C** を回して秒を設定し、完了したら **★** を押してください。



4 このプログラムを、Next(次のプログラムへ)/Loop(くりかえす)/End(おわる) のかを **C** を回して設定し、 **★** を押してください。



ワンポイント

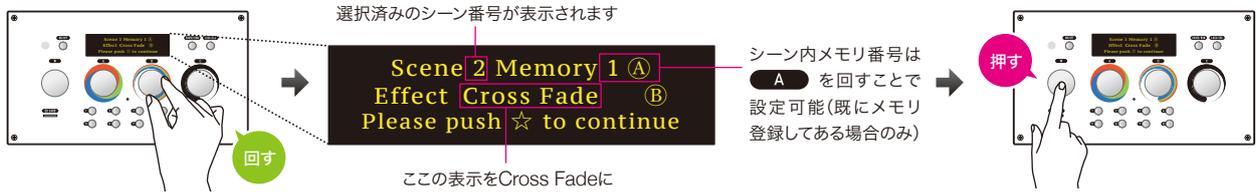
メモリにFixed Colorとして複数色を登録した場合、設定時間が経過すると、次の色にパッと切り替わります



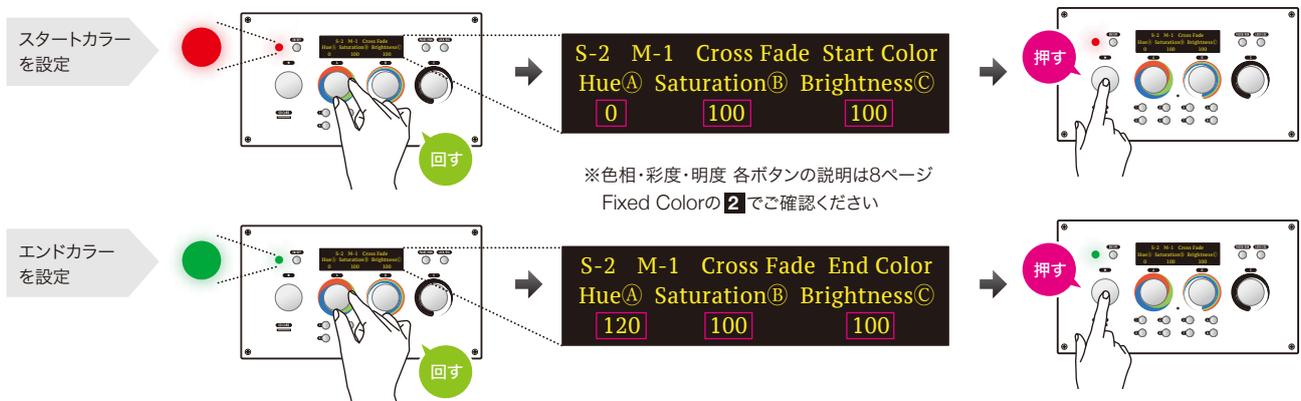
任意の2色を混色演出

Cross Fade

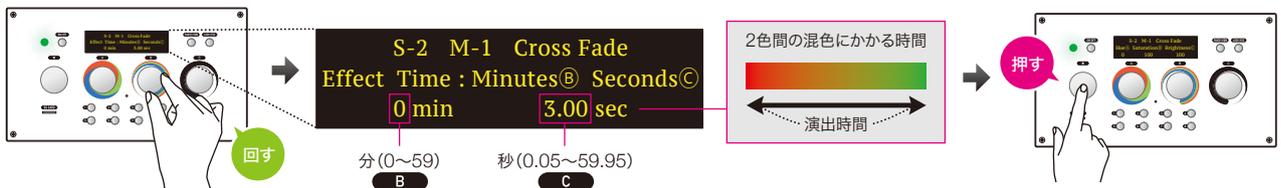
1 **B** を回してEffectを「Cross Fade」にして **★** を押します。



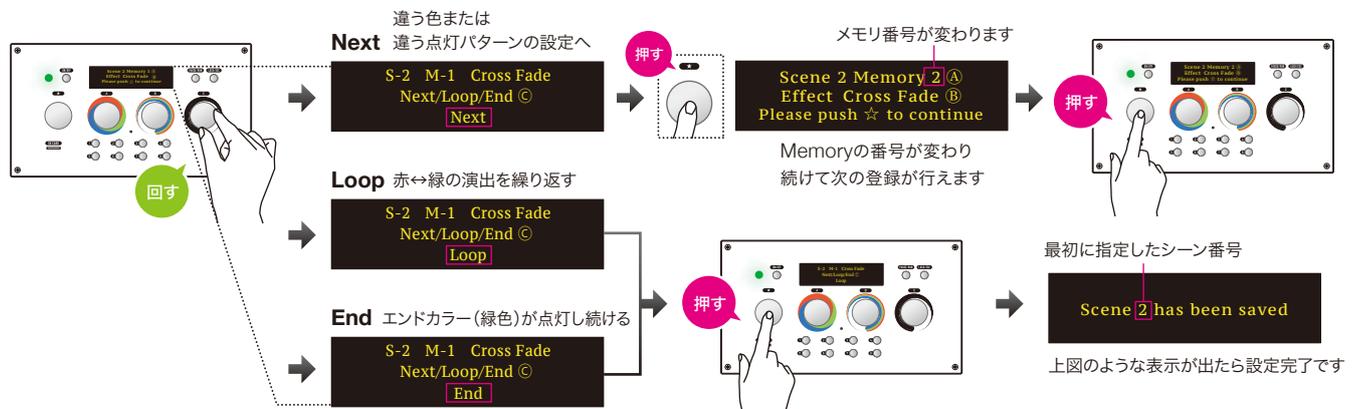
2 色相(Hue)は **A**、彩度(Saturation)は **B**、明度(Brightness)は **C** を回してスタートカラーを設定します。
★ を押して同様の方法でエンドカラーの設定をし、また **★** を押してください。



3 演出時間(Effect Time)を設定します。 **B** を回して分、 **C** を回して秒を設定し、完了したら **★** を押してください。



4 このプログラムを、Next(次のプログラムへ)/Loop(くりかえす)/End(おわる)のかを **C** を回して設定し、完了したら **★** を押してください。



ワンポイント

複数色をCross Fadeする場合、前のメモリのEnd Colorが次のメモリのStart Colorになるように設定すると、滑らかな混色演出ができます。

S=スタートカラー E=エンドカラー



任意の1色をフェードイン・フェードアウト

Color Wash

1 **B** を回してEffectを「Color Wash」にして **★** を押します。



2 色相(Hue)は **A**、彩度(Saturation)は **B**、明度(Brightness)は **C** を回してお好みの光を設定します。設定が完了したら **★** を押して次の設定に進んでください。



3 演出時間を設定します。 **B** を回して持続時間(Effect Time)、 **C** を回してフェード時間(Fade Time)を設定し、 **★** を押してください。



4 **C** を回してNext(次のプログラムへ)を選び、次の色の設定を行います。



虹色が混色しながら徐々に変化

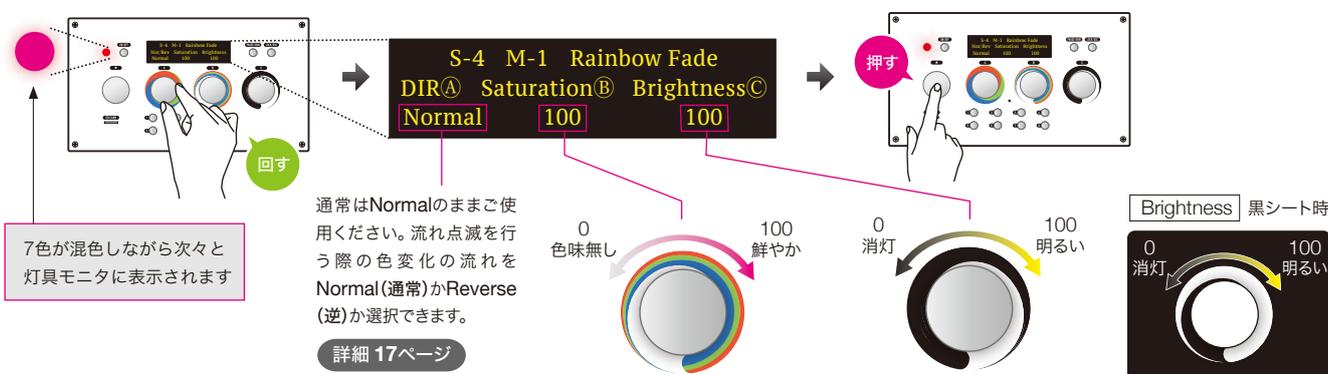
Rainbow Fade

クロマスタ非対応 - 詳細は17ページをお読みください

1 B を回してEffectを「Rainbow Fade」にして ★ を押します。



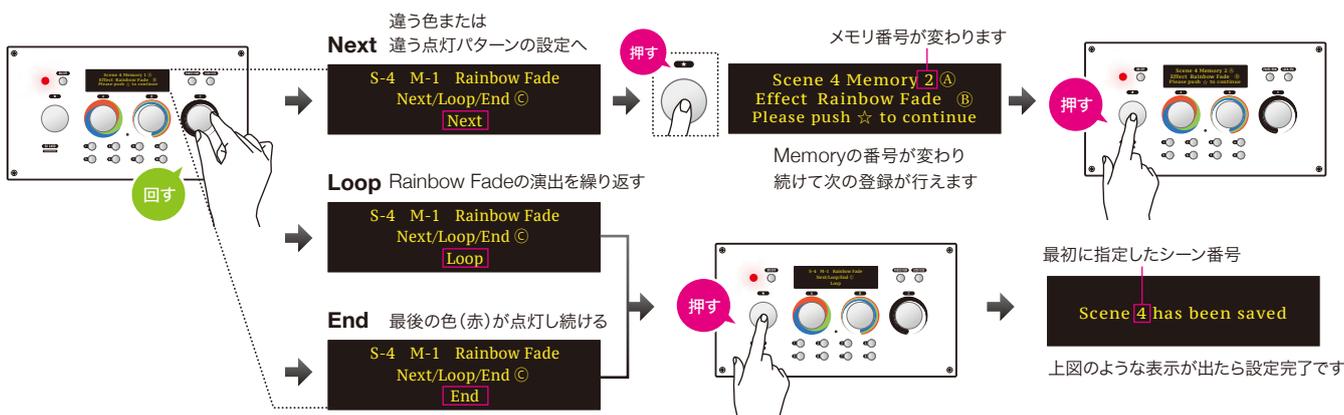
2 色変化順(DIR)は A、彩度(Saturation)は B、明度(Brightness)は C を回してお好みの光を設定します。設定が完了したら ★ を押して次の設定に進んでください。



3 B でサイクル時間(Cycle Time)、C で流れ点滅を行う際の回路数(1~170)を設定し、完了したら ★ を押してください。



4 このプログラムを、Next(次のプログラムへ)/Loop(くりかえす)/End(おわる) のかを C で設定し、完了したら ★ を押してください。

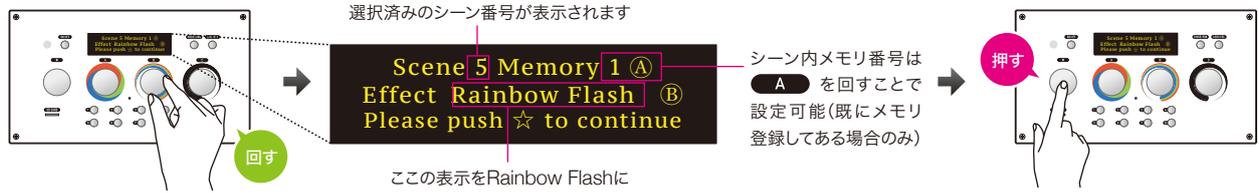


7色が混色せずに切り替わる

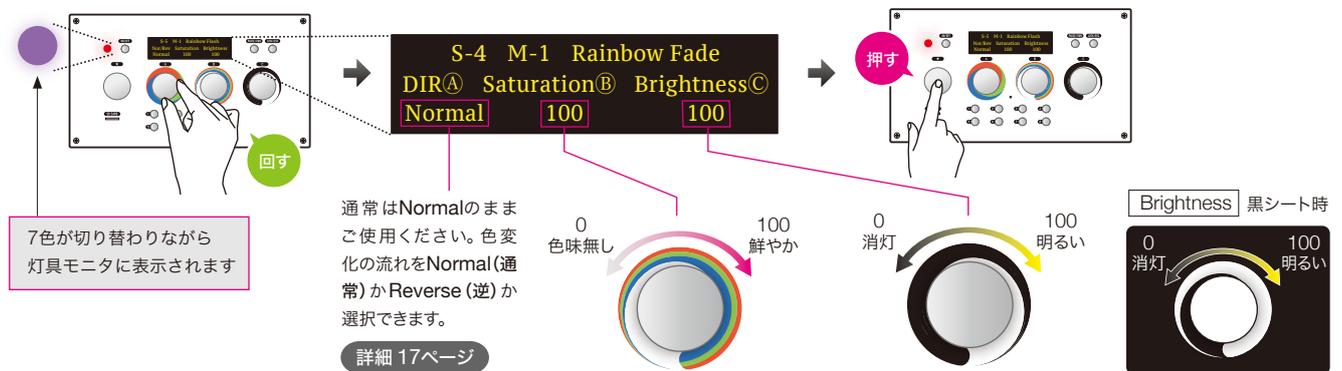
Rainbow Flash

クロマスタ非対応 - 詳細は17ページをお読みください

1 B を回してEffectを「Rainbow Flash」にして ★ を押します。



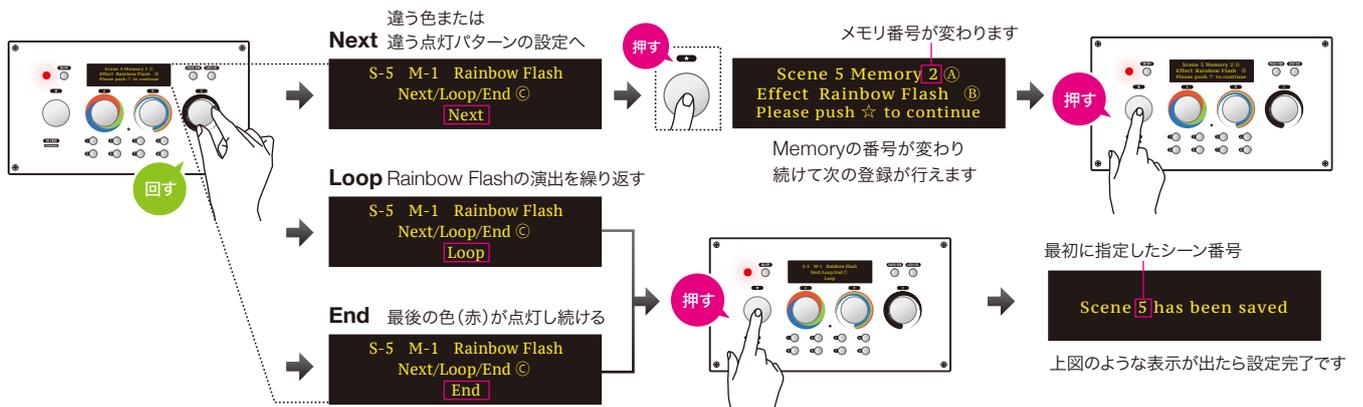
2 色変化順(DIR)は A、彩度(Saturation)は B、明度(Brightness)は C のダイヤルを回してお好みの光を設定します。設定が完了したら ★ を押して次の設定に進んでください。



3 演出時間(Effect Time)を設定します。 B を回して分、 C を回して秒を設定し、完了したら ★ を押してください。



4 このプログラムを、Next(次のプログラムへ)/Loop(くりかえす)/End(おわる)のかを C で設定し、完了したら ★ を押してください。



様々な色がランダムで変化

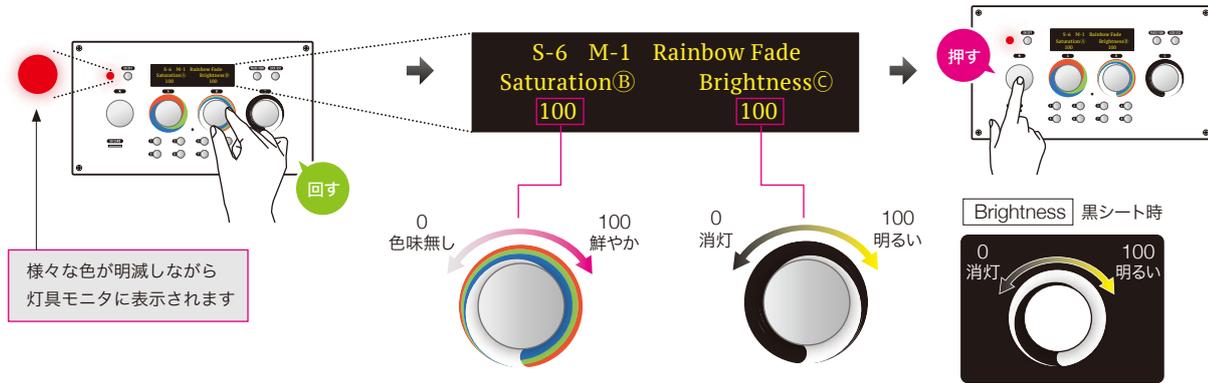
Random

1 **B** を回してEffectを「Random」にして **★** を押します。



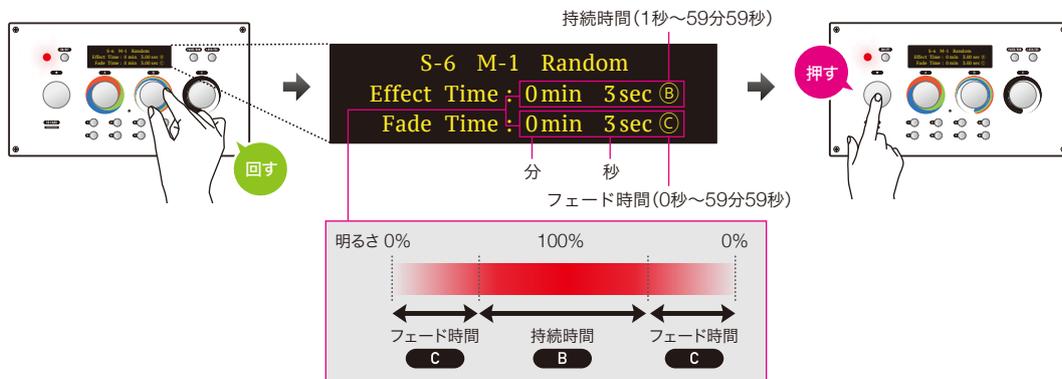
2 彩度 (Saturation) は **B**、明度 (Brightness) は **C** を回してお好みの光を設定します。

設定が完了したら **★** を押して次の設定に進んでください。

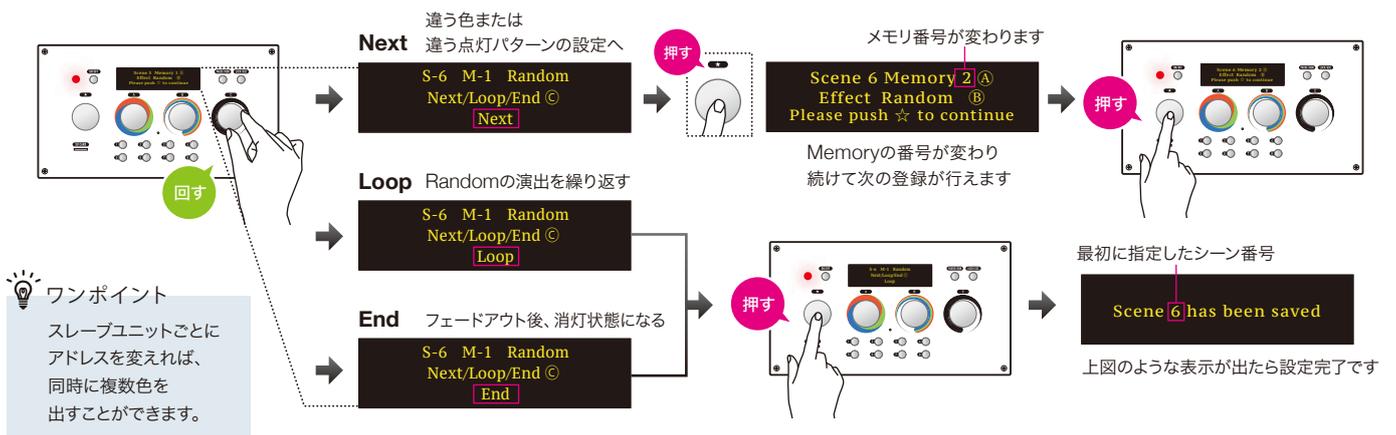


3 演出時間を設定します。 **B** を回して持続時間 (Effect Time)、 **C** を回してフェード時間 (Fade Time) を設定し、

完了したら **★** を押してください。



4 このプログラムを、Next (次のプログラムへ)/Loop (くりかえす)/End (おわる) のかを **C** で設定し、完了したら **★** を押してください。



本製品は曜日と時間を設定しシーンを自動運用できます

内蔵時計は仕様上、月2〜3分程度のズレが生じます。より正確な時間精度での演出を行う場合は、外部接点入力(p.16)にて別途、タイマーをご用意ください。

1 【時間の設定】 **A** **B** **C** の各ダイヤルを回して時間を設定します。完了したら **★** を押してください。

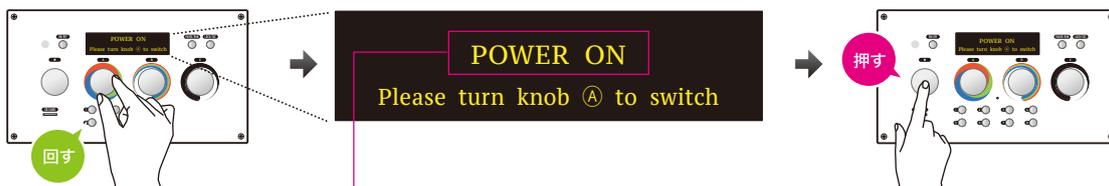


2 【曜日の設定】 曜日の下に **B** を回して下線を移動させ **C** を回して○(有効)もしくは×(無効)を設定します。

完了したら **★** を押してください。



3 【実行内容の設定】 **A** を回して実行内容を選択し、**★** を押して決定します。



- POWER ON** …自動的に電源がオンになり指定のシーン(1~8)を実行
- Scene Change** …シーンを切り替える ※電源オフ時は無効
- POWER OFF** …自動的に電源がオフになる
- Disable** …現在設定中のプログラムを無効にする

POWER ON と Scene Change

please push scene button (1-8)

スケジュールを実行するシーンセレクトボタンを押してください

登録されたプログラム番号

Show schedule No.0 has been saved

上図のような表示が出たら設定完了です

POWER OFF と Disable

「Power off」
もしくは
「Disable」

Power off schedule No.0 has been saved

上図のような表示が出たら設定完了です

Show Schedule
Please push ☆ to set

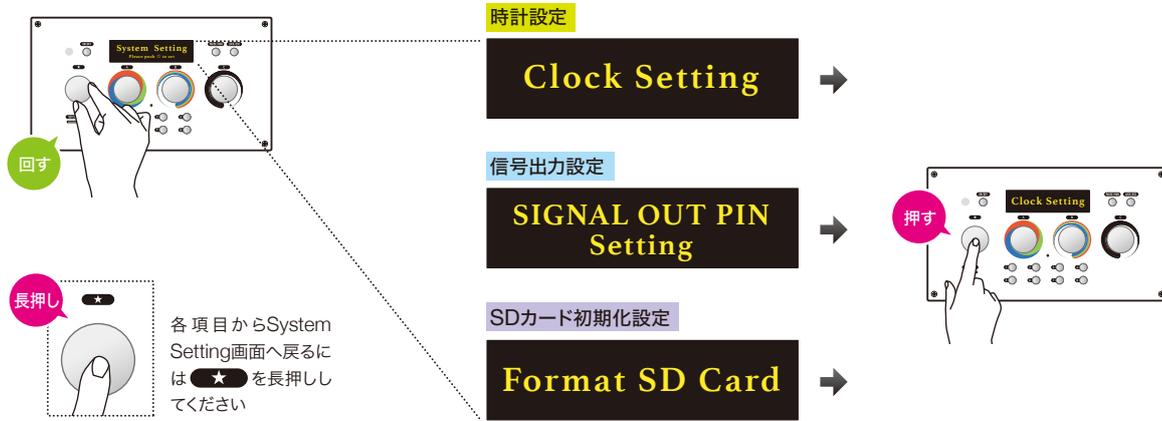
最初の画面に自動的にもどります

登録済みの画面



時計設定 / 信号出力設定 / SDカードの初期化が行えます

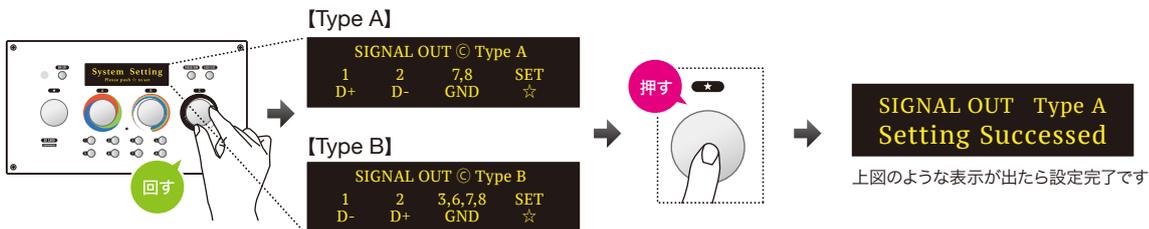
★ を回して設定したい項目に切り替え、押して決定をしてください。



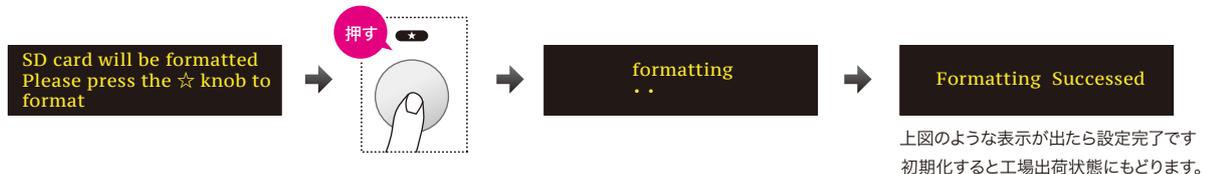
時計設定 曜日 (Day) は **A**、時間 (Hour) は **B**、分 (Minute) は **C** を回して時計を設定します。



信号出力設定 **C** を回してType AとType Bの設定を選択できます。* ★ を押して決定し設定完了です。
※通常は初期設定のAのままご使用ください。



SDカード初期化設定 下図のような文章が表示されたら ★ を押してください。
初期化実行中画面が表示され、しばらくすると操作完了となります。



シーン設定中のトラブルシューティング

例1 Scene設定中に間違えた色や演出を登録をして次に進んでしまった。

→前画面へは戻れません。

解決策1 ▶最後の画面まで進み、Endを選択、一旦登録を完了させてしまう。…誤った演出を含めて全てが記録されます。再度、誤った登録をしているScene内のMemoryを選択し、正しい登録に変更してください。

解決策2 ▶(LOCK/ESC)を押す…Scene Settingの初期画面へ戻ります。登録最中のデータは全て消えますので、最初から設定しなおしてください。

例2 Scene内にMemory8まで演出パターンを登録したが、6,7,8を削除して、Memory5までの登録へ変更したい。

→Memory番号を指定して削除はできません。

解決策 ▶Scene内のMemory5の登録画面の最後で、EndかLoopを選択すれば、自動で6～8は削除されます。

例3 Scene内にMemory5まで登録をしたが、Memory2,3はとぼして、1→4→5の順でループをかけたい。

→特定のMemory番号を飛ばして演出を再生することはできません。また、Memory番号を指定して削除はできません。

解決策 ▶Memory2,3に、それぞれ4,5と同じ演出を上書きし、Memory3を設定する最後の画面でLoopを選んでください。

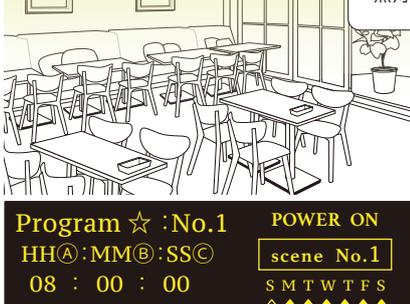
使用例

シーンプログラムやスケジュール設定を行うことで便利にお使いいただくことができます

点灯

月～土曜 午前8時～

自動的に演出が始まるから
点灯忘れがなく便利



月～土曜の午前8時に電源が入りscene1を再生開始



月～土曜の午後6時からscene2に切り替えて再生開始

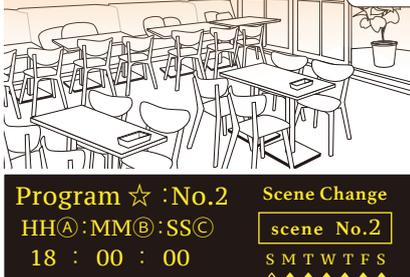


午後12時に電源を落として消灯

切替

月～土曜 午後6時～

ディナータイムは
演出を変えたい



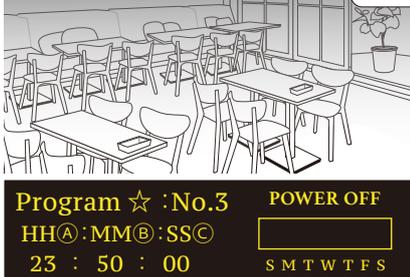
Scene Settingでscene1、scene2を設定 → **8～13**ページ

Show Scheduleで各スケジュールを設定 → **14**ページ

消灯

月～土曜 午後12時前～
日曜 終日

自動電源オフで
つけっぱなしの心配なし



正確な時間演出について

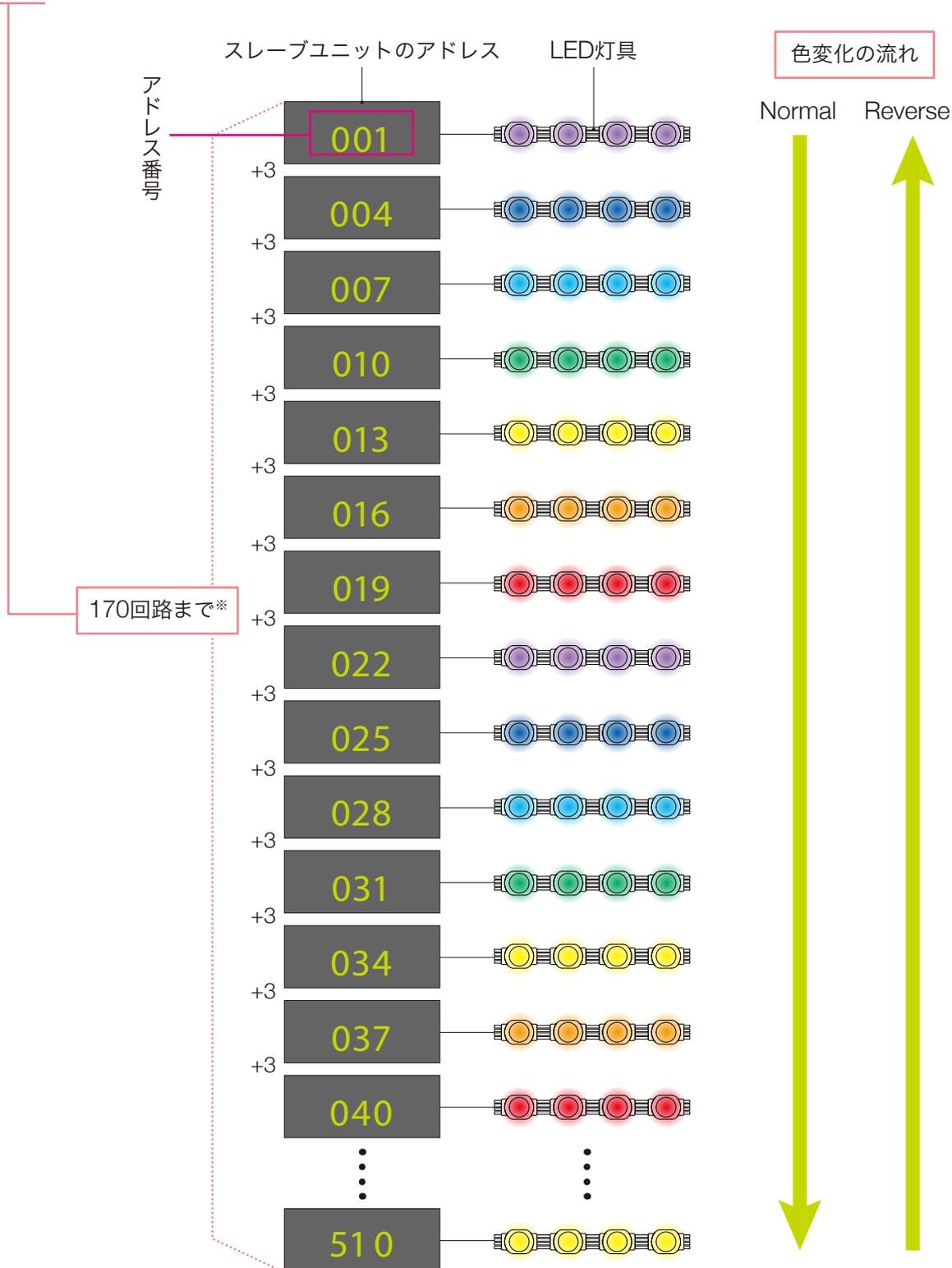
内蔵時計は仕様上、月2～3分程度のズレが生じます。

より正確な時間精度での演出を行う場合は、外部接点入力 (p.18) にて別途、タイマーをご用意ください。

外部接点入力の利用にあたり、ご不明点がございました場合はお問合せください。

レインボーカラーの流れ点滅を行う場合、スレーブユニットのアドレス設定を以下のようにおこなってください。

※この数値は11ページ **3** のNumber of Lightの数値になります



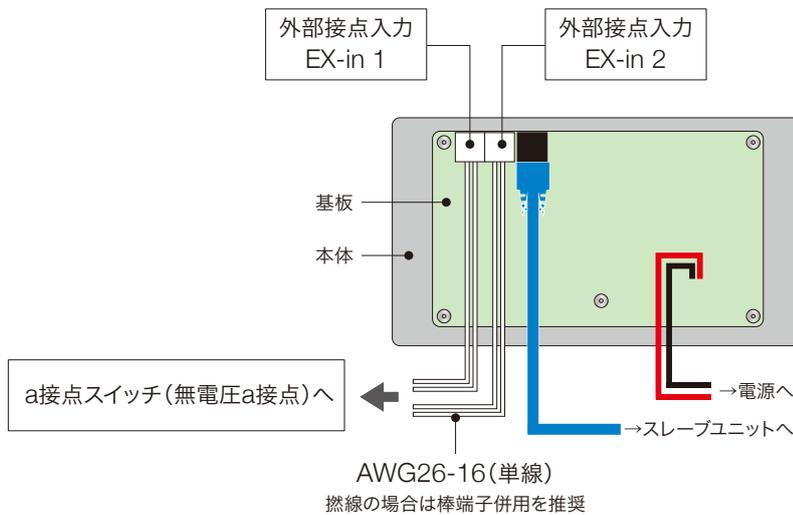
クロマスタ非対応表記について

Rainbow Fade(11ページ)とRainbow Flash(12ページ)はクロマスタ非対応となっています。

クロマスタでこれらの演出を行う場合は、クロマスタフルアドレス演出用製品を用いてお客様のご要望をヒアリングの上、最適なコントローラ(協力会社製品)をご提案させて頂いております。構成はシチュエーションにより異なりますので、専門スタッフがその都度お見積りいたします。詳しくはお問い合わせください。

07 外部接点入力について

外部のスイッチや、タイマースイッチにて、シーンを呼び出すことができます(2つまで)。



【設定操作】

まず、設定モードのシーン設定(ディスプレイ画面にScene Settingと表示)の状態にしてください。



EX-in 1の場合は **B**、EX-in 2の場合は **C** を回すと下段の表示が変わります。表示が出ている状態で、そのまま半周以上回すと、設定画面に切り替わるので、シーンセレクトボタンで行う時と同様に、プログラムの設定が行えるようになります。



→プログラムの設定方法は「06 設定操作」の項をご参照ください。

